

商業政策ゼミナール

白 石 四 郎

私がゼミを担当したのは昭和28年からで初めの5年程は二部のみであった。その後、受講生の数の関係で、一部のみとなった。初期のゼミ員は非常に多数で、大体25名程度であった。これは、ゼミの数が当時は少なく、しかも、統一的な選抜が行なわれなかったため、志望者が非常に集中したことによるのである。

ゼミの性格にもよるが、私たちのゼミで20人以上ではどうも運営が円滑ではないと思われたので、次第に数を減らさざるをえないことになり、15名程度になり、時にはそれを下廻っている現状である。選考は4年次生が行なっているが、責任感が強く、非常に将来に役立っていると思われる。経済統合問題、経済開発、特に南北問題、通貨問題、多国籍企業問題等々が最近のテーマになっているが、学生諸君はサブゼミの数を多くして、私が感心する位良く勉強しており、合宿等も頑張っている。ゼミナールの目的には十分合致した活動をしていると思っている。なお、先日も、OB大会が盛大に開催された。